

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

会社名	株式会社エーゼット
所在地	大阪市鶴見区茨田大宮 1-7-59
担当者	営業部
電話番号	06-6915-3501
FAX 番号	06-6915-1202
緊急連絡先	住所に同じ
作成日	2013/03/18
改訂日	2018/02/15

製品名 : AZ シャーシグリース

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

区分 3

眼に対する重篤な損傷性及び眼刺激性

区分 2A

※上記の項目で「区分外」、「分類できない」、「分類対象外」のいずれかに該当するものは記載省略

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語 警告

危険有害性情報

H316: 軽度の皮膚刺激

H319: 強い眼刺激

注意書き

応急措置	p.2 に記載
取り扱い	p.2 に記載
保管	p.2 に記載
廃棄	p.3 に記載

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別

混合物

成分及び含有量

鉛油(70~90%)、カルシウム増ちょう剤、添加剤

化学式または構造式

混合物のため特定できない

国連番号及び国連分類

非該当

C A S N o .

企業秘密のため非公表

4. 応急措置

吸入した場合 :

新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。必要なら医師の手当を受ける。

飲み込んだ場合 :

口をすすぐ。無理に吐かせない。医師の手当を受ける。

眼に入った場合 :

水でよく洗う。コンタクトレンズを装着している場合

固着してなければ外す。十分、洗浄後、医師の手当を受ける。

皮膚にかかった場合 :	水と石けんで十分、洗う。衣類が濡れた場合、直ちに着替える。濡れた衣類を再着用する場合は洗濯する。 腫れ、痛みが生じる場合、医師の手当を受ける。
-------------	----------------------------------------------------------------------------

5. 火災時の措置

消火方法 :	速やかに容器を安全な場所に移す。 風上から消火する。 消火に棒状の水を使用してはならない。 初期の消火には下記の消火剤を用いる。
消火剤:	霧状強化剤、泡粉末、炭酸ガス

6. 漏出時の措置

保護具 (呼吸用保護具、化学防護服、手袋、長靴、眼鏡、マスク等) を着用する。 風上から作業する。 砂、おがくず、ウエス、新聞紙等に吸い込ませて、回収する。 土壌、河川、湖沼、海域、下水道等に流入しないように注意する。 浸透性及び揮発性があるので、付近の着火源になるものは速やかに取り除く。

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い :	関係法令の定めるところによるほか、以下の点に注意する。 炎、火花または高温体との接触を避ける。 常温で取り扱い、その際、蒸気の吸入、原液の接触に注意する。 屋外か屋内であれば通気性の良い場所で使用する。 長時間の連続使用しない。 必要に応じて保護具を着用する。 使用後は手洗い、うがいを十分する
保管:	屋内の直射日光が当たらない涼しい場所で保管する。 ふたを必ず密閉する ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、酸化性物質との接触、同一場所での保管を避ける。

8. ばく露防止及び保護措置

鉛油	管理濃度	日本産業衛生学会	ACGIH(TLV-TWA)
		設定されていない	3mg/m ³
設備対策	排気装置を設けるか通気性を良くする。 身体洗浄、うがいができる洗浄設備を設置する。		
呼吸用保護具	必要であれば防毒マスクを着用する。		
保護眼鏡	必要であれば着用する。		
保護手袋	長時間、または繰り返し接触する場合、耐油性のものを着用する。		
保護衣	長時間にわたって取り扱う場合、または濡れる場合には耐油性の長袖作業服等を着用する。		

9. 物理的及び化学的性質

外観等	褐色半固体
密度	約 0.93g/cm ³ (15°C)
溶解度	水に難溶
引火点	200°C以上
発火点	データなし
爆発限界	データなし

10. 安定性及び反応性

可燃性	あり
安定性	安定

反応性	強酸化剤との接触を避ける。
11. 有害性情報	<p>急性毒性 鉛油 LD₅₀>5000mg/kg(ラット)</p> <p>刺激性 混合物の分類に基づき危険有害性区分を分類した。</p> <p>慢性毒性 有用なデータなし。</p> <p>発がん性 有用なデータなし。</p> <p>感作性 有用なデータなし。</p> <p>変異原性 有用なデータなし。</p> <p>催奇形性 有用なデータなし。</p> <p>生殖毒性 有用なデータなし。</p>
12. 環境影響情報	分解性、蓄積性、魚毒性：有用なデータなし。
13. 廃棄上の注意	廃棄物処理法に従って自ら処理するか、産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合、そこに委託して処理する。
14. 輸送上の注意	容器に漏洩、破損のないことを確かめ、荷崩れを起こさないよう確実に積み込む。 さらに関連法令に従った措置も講じる(品名、数量、火気厳禁の表示、消火装置の設置 積み重ねの高さは3m以下にする等。)。 第1類及び第6類の危険物及び高圧ガスと混載しない。
15. 適用法令	<p>消防法・・・・・・・・・・・・非該当</p> <p>国連番号及び国連分類・・・・・・・・非該当</p> <p>水質汚濁防止法・・・・・・・・油分排出規制 (n-ヘキサン抽出分として)</p> <p>海洋汚染防止法・・・・・・・・油分排出規制 (原則禁止)</p> <p>廃棄物の処理および清掃に関する法律・・・産業廃棄物規制 (拡散、流出の禁止)</p> <p>労働安全衛生法・・・・・・・・通知対象物：鉛油 表示対象物：鉛油</p> <p>P R T R 法・・・・・・・・非該当</p>
16. その他	
参考文献	<ol style="list-style-type: none"> 1. 化学品の分類及び表示に関する世界調和システム(GHS)改訂6版 (2015) 2. 日本規格協会 JIS Z 7253:2012、JIS Z 7252:2014 3. 独立行政法人 製品評価技術基盤機構(nite) [GHS 関連情報] 4. 各原料の SDS
注意事項	<p>この安全データシート (SDS) は入手可能なデータをもとに通常の取り扱いを想定して作成したものです。</p> <p>SDS は安全の保証を約束するものではありません。</p> <p>取扱者は状況に応じて使用してください。</p> <p>SDS の内容は新たな知見により予告なく変更することがあります。</p>